



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 マナック株式会社

上場取引所 東

コード番号 4364 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉之原 祥二

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役社長室長兼管理部長 (氏名) 千種 琢也

TEL 03-3242-2561  
084-954-3330

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,007	9.2	11		1		10	
29年3月期第1四半期	2,210	7.1	73		69		41	

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 49百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 185百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	1.32	
29年3月期第1四半期	5.21	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	12,497	9,164	73.3	1,140.87
29年3月期	12,381	9,164	74.0	1,140.82

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 9,164百万円 29年3月期 9,164百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		2.50		5.00	7.50
30年3月期					
30年3月期(予想)		2.50		5.00	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	4.3	320	5.3	370	39.6	300	5.7	37.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	8,625,000 株	29年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	591,703 株	29年3月期	591,703 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	8,033,297 株	29年3月期1Q	8,033,353 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内外の経済全体につきましては緩やかに拡大いたしました。米国は設備投資の回復には一服感が見られるものの個人消費が底堅く、欧州では設備投資の回復などが見られました。アジア地域では、韓国を中心に半導体関連の設備投資が堅調に推移いたしました。日本経済は、個人消費が伸び悩む一方で、中国などからの需要増加を背景に、製造業の輸出が高い水準で推移したことから、景気は緩やかな回復傾向となりました。

このような環境の下で、当社グループは、高付加価値製品の開発、国内外における新規市場開拓、既存市場・既存製品の深耕、新規事業に積極的に取り組んでまいりましたが、売上高・営業利益ともに前年同四半期を下回る結果となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,007百万円（前年同四半期比△202百万円、9.2%減）、営業損失は11百万円（前年同四半期は営業利益73百万円）、経常利益は1百万円（前年同四半期は経常損失69百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失41百万円）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、工業薬品の販売は堅調に推移しましたが、輸出案件の受注が減少いたしました。また、前年同四半期販売のあった大型の医薬中間体の受注がなかったこと、連結子会社における海外での販売も減少したことにより、売上高、セグメント利益ともに前年同四半期を下回りました。

その結果、売上高は826百万円（前年同四半期比△346百万円、29.5%減）、セグメント利益は47百万円（同△146百万円、75.5%減）となりました。

## ②難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、電子材料部材や家電製品に使用されるプラスチック用難燃剤などの需要が増加し、環境問題に対応した建築材料用途の難燃剤の販売量も増加いたしました。また、需要環境の好転による採算是正の取り組みを継続したこと、為替が安定して推移したことから、売上高・セグメント利益とも前年同四半期を上回りました。

その結果、売上高は939百万円（前年同四半期比+152百万円、19.3%増）、セグメント利益は119百万円（同+55百万円、86.2%増）となりました。

## ③ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析薬剤の原料は安定した国内需要を維持しているものの、市場自体が縮小傾向にあることから、売上高は前年同四半期を下回りました。また、セグメント利益は前年同四半期と比較しほぼ横ばいとなりました。

その結果、売上高は240百万円（前年同四半期比△8百万円、3.5%減）、セグメント利益は29百万円（同+1百万円、4.0%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて116百万円増加し、12,497百万円となりました。これは主に、販売に備えた商品及び製品の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて116百万円増加し、3,333百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて利益剰余金の減少、及び株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加がありましたが総額での変動はありませんでした。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,275,244	2,397,753
受取手形及び売掛金	3,210,088	3,008,372
金銭の信託	200,000	200,000
商品及び製品	1,054,511	1,226,588
仕掛品	378,243	382,239
原材料及び貯蔵品	432,238	464,835
繰延税金資産	83,689	71,633
その他	168,603	160,495
貸倒引当金	△2,885	△2,697
流動資産合計	7,799,734	7,909,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	812,544	797,698
機械装置及び運搬具(純額)	534,476	518,588
土地	743,918	743,918
建設仮勘定	75,227	62,401
その他(純額)	109,488	104,864
有形固定資産合計	2,275,656	2,227,471
無形固定資産	2,991	2,959
投資その他の資産		
投資有価証券	1,999,949	2,055,433
関係会社長期貸付金	106,900	106,750
その他	196,891	196,752
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	2,303,140	2,358,336
固定資産合計	4,581,788	4,588,767
資産合計	12,381,522	12,497,989

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,124,087	1,359,749
短期借入金	814,180	728,299
未払法人税等	123,407	6,764
賞与引当金	116,154	64,183
その他	499,614	644,079
流動負債合計	2,677,444	2,803,075
固定負債		
長期借入金	334,572	299,710
繰延税金負債	118,840	145,141
役員退職慰労引当金	54,729	54,729
その他	31,422	30,392
固定負債合計	539,563	529,972
負債合計	3,217,008	3,333,047
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,757,500	1,757,500
資本剰余金	1,947,850	1,947,850
利益剰余金	5,310,576	5,250,421
自己株式	△244,134	△244,134
株主資本合計	8,771,792	8,711,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	275,504	335,168
繰延ヘッジ損益	△1,235	△3,109
為替換算調整勘定	118,452	121,244
その他の包括利益累計額合計	392,721	453,304
純資産合計	9,164,514	9,164,941
負債純資産合計	12,381,522	12,497,989

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,210,393	2,007,507
売上原価	1,756,403	1,636,629
売上総利益	453,989	370,878
販売費及び一般管理費	380,963	382,751
営業利益又は営業損失(△)	73,025	△11,872
営業外収益		
受取利息	880	890
受取配当金	14,139	12,300
その他	12,872	5,385
営業外収益合計	27,892	18,576
営業外費用		
支払利息	4,116	2,245
為替差損	163,746	2,295
デリバティブ評価損	2,325	—
その他	84	485
営業外費用合計	170,273	5,026
経常利益又は経常損失(△)	△69,354	1,677
特別利益		
固定資産売却益	—	212
投資有価証券売却益	—	1,812
特別利益合計	—	2,025
特別損失		
固定資産除却損	302	6
投資有価証券売却損	44	—
特別損失合計	347	6
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△69,702	3,696
法人税、住民税及び事業税	6,229	1,331
法人税等調整額	△34,065	12,964
法人税等合計	△27,835	14,295
四半期純損失(△)	△41,866	△10,599
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△41,866	△10,599

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△41,866	△10,599
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,548	59,664
繰延ヘッジ損益	△6,545	△1,873
為替換算調整勘定	△70,908	2,791
その他の包括利益合計	△144,002	60,582
四半期包括利益	△185,869	49,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△185,869	49,983
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、当第1四半期連結会計期間より、当社グループにおける重要性が増したため、マナック（上海）貿易有限公司を新たに連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,172,796	787,813	249,783	2,210,393
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,172,796	787,813	249,783	2,210,393
セグメント利益	193,645	64,344	28,342	286,331

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	286,331
全社費用（注）	△213,305
四半期連結損益計算書の営業利益	73,025

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	826,641	939,881	240,985	2,007,507
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	826,641	939,881	240,985	2,007,507
セグメント利益	47,472	119,783	29,478	196,734

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	196,734
全社費用（注）	△208,607
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△11,872

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。